推　 　薦　　 書

（アンビシャス）

　　　　年　　月　　日

証券会員制法人 札幌証券取引所

　 理事長 殿

　幹事会員　　　　　証券株式会社

　代表者の

　役職氏名

　当社は、アンビシャスへの新規上場申請会社である 　（その企業グループを含む。以下「同社」という。）の経営者の識見、内部管理体制及び成長可能性等について、十分調査を行いました。

　当社の現在までの調査の結果、同社は、経営者の識見その他において不安がなく、また、法令違反及び暴力団等の反社会的勢力との関係などについて社会的に批判を受けるおそれのない優良な企業であり、同社株式が貴取引所に上場された後においても、証券市場の信用失墜を招くようなことを引き起こさないものと確信しております。あわせて、調査の結果、同社が高い成長の可能性を有していると認められる者であると判断しますので、同社を貴取引所に推薦いたします。

　当社が反社会的勢力との関係など同社の健全性について調査した内容及び同社が高い成長の可能性を有していると認められる者である旨及びその理由は別紙のとおりです。

　なお、今後引き続き同社の調査を行い、上場までの間になんらかの異常が認められた場合は、遅滞なく貴取引所に報告するとともに、同社株式が貴取引所に上場された場合は、同社が関係法令、貴取引所の諸規則及び上場契約などに違反しないよう指導します。

記載上の注意について

　新規上場申請者の健全性、反社会的勢力との関係などの調査した内容に係る別紙の記載に当たっては、次の内容を踏まえ記載してください。

１．新規上場申請者の事業運営・事業内容に関する健全性及び新規上場申請者の取引先等からの評価に関する調査内容について

　　　事業運営・事業内容に関する健全性とは、新規上場申請者が事業を遂行するうえで、重要となる業界慣行、取引慣行等を考慮した反社会的勢力の排除に向けた取組み、事業展開に密接な各種法令・規制等の遵守の状況

1. 主幹事の指名を受けるに至るまでの経緯について

　　　幹事会員が新規上場申請者に公開指導を開始した経緯、時期及び主幹事の指名を受けた時期

３．新規上場申請者（その企業グループを含む）が高い成長の可能性を有していると認められる者である旨及びその理由に係る別紙の記載に当たっては、次の内容を踏まえ記載してください（但し、新規上場申請者が最近２年間において、営業利益を５０百万円以上計上している場合は、記載不要です）。

①　申請会社の事業の内容（ビジネスモデル等）

②　申請会社全体及び事業別の経営指標の推移について

* + 最近３年間程度の実績
  + 将来３年間程度の計画

③事業計画策定のための前提条件

④事業計画が合理的に作成されていると判断に至ったポイントについて

⑤高い成長可能性を有すると判断した根拠について

４．反社会勢力の範囲

反社会的勢力の調査は次の項目を含む範囲を最低限として、幹事会員が申請者の実態から対象範囲を判断し記載願います。

（１）役員等について

①　役員

申請日における申請者の役員に関し、役員の氏名(ふりがな)、生年月日、最近5年間に経歴(職歴)として関わった全ての会社・団体等(申請者を除く)及び申請日に兼職している会社・団体等の名称及び本店所在地について記載願います。

1. 役員に準ずる者

申請日における申請者の役員に準ずる者(執行役員、相談役、顧問等)に関し、役員に準ずる者の氏名(ふりがな)、生年月日、最近5年間に経歴(職歴)として関わった全ての会社・団体等(新規上場申請者を除く)及び申請日に兼職している会社・団体等の名称及び本店所在地について記載願います。

③重要な子会社の役員

申請日における重要な子会社の役員に関し、役員の氏名(ふりがな)、生年月日、最近5年間に経歴(職歴)として関わった全ての会社・団体等(当該重要な子会社を除く)及び新規上場申請日に兼職している会社・団体等の名称及び本店所在地について記載すること。

(注)　「重要な子会社」とは、新規上場申請者の連結財務諸表への影響が概ね20％以上(直前事業年度の総資産、純資産、売上高、営業利益、経常利益、税引前当期純利益、当期純利益のいずれかの項目)の子会社をいう。

（２）主な株主について

申請日（直前の基準日等で差し支えない）における大株主上位10名について、名称、住所について記載願います。

（３）主な取引先について

申請者グループの仕入先及び販売先(直前事業年度の連結ベースで上位10社について、取引先名、所在地)について記載願います。

以　上